ホクコー ミスターホームラン®Lジャンボ

■種 類 名：オキサジクロメホン・クロメプロップ・ベンスルフロンメチル粒剤
■有効成分：オキサジクロメホン―――――――――――――――――1.6%
クロメプロップ――――――――――――――――――――7.0%
ベンスルフロンメチル――――――――――――――――1.02%
■化管法指定物質：オキサジクロメホン［第1種］――――――――――1.6%
クロメプロップ［第1種］――――――――――――1.02%
ベンスルフロンメチル［第1種］――――――――――1.02%
ドデシル硫酸ナトリウム［第1種］―――――――――1.5%

■登録番号：第20743号
■毒　　性：普通物(毒劇物に該当しないものを指していう通称)
■登録初年：2002.01.10
■性　　状：類白色細粒、水溶性ﾊﾟｯｸ入り
1ﾊﾟｯｸ50g
■有効年限：３年
■包　　装：500g×20袋

【特長】

- ノビエに対する残効性の長い有効成分オキサジクロメホンを含む一発処理除草剤。ノビエ２葉期まで使用できる。
- 有効成分クロメプロップの働きにより、SU抵抗性雑草に高い効果を示す。
- ノビエの発生を長期間抑える。
- ＳＵ抵抗性雑草(ホタルイ、アゼナ類など)にも効果を示す。

【適用内容】（2023年10月末日現在）

作物名	適用雑草名	使用時期	適用土壌	使用量	本剤の使用回数	使用方法	適用地帯
移植水稲	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヒルムシロ(北陸を除く) セリ(北陸を除く) アオミドロ・藻類による表層はく離(北陸、九州を除く)	移植後３日～ノビエ２葉期 但し、移植後３０日まで	砂壌土～埴土	小包装（パック）10個（500g）/10a	１回	水田に小包装（パック）のまま投げ入れる。	北陸、関東・東山・東海の普通期及び早期栽培地帯
			壌土～埴土				近畿・中国・四国の普通期及び早期栽培地帯
			砂壌土～埴土				九州の普通期栽培地帯
		移植後５日～ノビエ２葉期 但し、移植後３０日まで					九州の早期栽培地帯

オキサジクロメホンを含む農薬の総使用回数	クロメプロップを含む農薬の総使用回数	ベンスルフロンメチルを含む農薬の総使用回数
２回以内	２回以内	２回以内

【効果・薬害等の注意】

- 必要量を購入し、できるだけ残すことなく使いきること。
- 本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの２葉期までに時期を失しないように散布すること。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にフレが出るので、必ず適期に散布するように注意すること。
  ホタルイは２葉期まで、ウリカワは発生始期まで、ミズガヤツリは発生始期まで（北陸、近畿・中国・四国の普通期及び早期栽培地帯は２葉期まで）、ヒルムシロは発生期まで、セリは再生前から再生始期まで、アオミドロ・藻類による表層はく離は発生前が本剤の散布適期である。
- 苗の植付けが均一となるように、整地や代かきはていねいに行うこと。未熟有機物を施用した場合には特にていねいに行うこと。
- 処理に当たっては水の出入りを止めて水深５～６㎝の湛水状態にし、散布後少なくとも３～４日間は通常の湛水状態を保ち、田面を露出させないようにし、散布後７日間は落水、かけ流しはしないこと。自然減水により田面の一部が露出するようになったら、水尻を止めて通常の水深になるまで水を入れて水口を閉じること。
- 本剤は小包装(パック)のまま１０アール当たり１０個の割合で水田に均等に投げ入れること。
- 藻や浮草が多発している水田では、拡散が不十分となり、効果の劣る可能性があるので使用をさけること。
- 散布後に多量の雨が予想される場合は除草効果が低下することがあるので使用をさけること。
- パックに使用しているフィルムは水溶性なので、ぬれた手で作業したり、降雨で破袋することのないように注意すること。
- 下記のような条件では薬害が発生するおそれがあるので使用をさけること。

　◆ 砂質土壌の水田及び漏水田（減水深２㎝/日以上）

　◆ 軟弱な苗を移植した水田

　◆ 極端な浅植の水田及び浮き苗の多い水田

● 処理後数日間著しい高温が続く場合、初期生育が抑制されることがあるが、一過性のもので次第に回復し、その後の生育に対する影響は認められない。

● 本剤はその殺草特性からいぐさ、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これら作物の生育期に隣接田で使用する場合は、十分注意すること。

● 散布田の水田水を他の作物に灌水しないこと。

● 河川、湖沼、地下水等を汚染しないよう、落水、かけ流しはしないこと。

● 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合や異常気象時は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

【安全使用上の注意】

❖ 本剤は水溶性フィルムで小包装化されているため、通常の使用方法ではその該当がない。ただし、濡れた手で触らないこと。

❖ 水溶性フィルム包装が破袋した場合は以下の点に注意すること。
　誤食などのないよう注意すること。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせること。
　眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。
　かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意すること。

❖ 保管：直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管すること。吸湿性があるので湿気には十分注意し、使い残りは外袋の口を堅く閉じて保管すること。また、強く加圧されると包装材フィルムが劣化するおそれがあるので下積みにならないようにすること。